

「野の径」

中路融人

素描展

令和6年 1/13 SAT. ≫ 3/10 SUN.

会期中の休館日/毎週月曜日(2月12日(月)は開館)、2月13日(火)
入館料/大人 300円(250円)、小中学生 150円(100円) ※ ()内は20名以上の団体料金

東近江市 近江商人博物館・中路融人記念館

「写生をしているうちに、 自然が話しかけてくれる」



風景画家として、自然と触れ合い向き合い続けた中路融人。60年以上にわたる画業の根幹をなしていたのが、写生活動です。生涯描き続けた滋賀はもちろん、旅先にもスケッチブックを持っていき、自らが見た風景を仔細に描き残しています。残された素描作品からは、中路自身が対象から受けた印象や感情を感じ取ることができます。

本展では、滋賀県をはじめ、1980年代に訪れた中国の蘇州や紹興を描いた素描作品を出展します。写生への真摯な姿勢がうかがえる作品の数々をぜひご覧ください。

上段左:「湖北の道」上段右:「愛知川畔」
中段左:「月山」
下段左:「古い家映る」右下:「余呉の月」

●今村市良「生生」を特別出展

令和4年の日展で特選を受賞し、令和5年夏の企画展「師と弟子のものがたり 中路融人×今村市良展」に出展した「生生」が当館に寄贈されました。これを記念して、本展で再び出展します。中路融人に師事し、自然と向き合う姿勢を継承した今村市良の作品をぜひご覧ください。

●近江商人博物館で同時開催

「商家に伝わるひな人形めぐり」
2月10日(土)～3月17日(日)

江戸時代後期から明治・大正・昭和初期と各時代の商家のひな人形が一堂に会します。あわせて、全国各地の郷土雛や小さなまごととセットも展示。華やかに彩られた近江商人の里のひなまつりをお楽しみください。



東近江市 近江商人博物館・中路融人記念館

〒529-1421 滋賀県東近江市五箇荘竜田町583番地 (てんびんの里文化学習センター内)
TEL 0748-48-7101 IP 050-5802-3134 URL <https://e-omi-muse.com/omishounin-boy.html>

- 開館時間／午前9時30分～午後5時 (入館は午後4時30分まで)
- 休館日／月曜日 (祝日の場合は開館)・祝日の翌日・年末年始 臨時休館あり
- 入館料／大人300円 (250円) 小中学生150円 (100円) ※ () 内は20名以上の団体料金
- 交通機関／・JR琵琶湖線 能登川駅から近江鉄道バス「八日市駅行」で「金堂」または「ぶらざ三方よし前」下車徒歩約15分
・近江鉄道 五箇荘駅から徒歩約25分
・名神高速道路 八日市ICから車で約20分、蒲生SICから車で約25分、湖東三山SICから車で約25分、竜王ICから車で約30分、彦根ICから車で約40分

